

台風や集中豪雨などの風水害に備えて 市内危険箇所の「防災パトロール」を実施

台風や梅雨期の集中豪雨などによる風水害の多発期を前に、6月20日(火)午前9時から、市内の災害危険地域の防災パトロールが行われました。

パトロールには、市役所・県東部振興局・県国東土木事務所・消防団・自衛隊・国東警察署・市消防本部などから関係者40人が参加し、土砂崩れや堤防決壊、土石流などの恐れがある斜面と溜池など13カ所の現地調査を行いました。それぞれの現地では、市や県の職員から各危険箇所の現状や今後の対策についての説明がされ、入念に現状の確認を行いました。

調査終了後、アストくにさき会議室において防災会議を行い、危険度が高い順にABCでランク付けをし、8カ所を危険度Aランク、1カ所をBランク、1カ所をCランクに指定し、今後の対応策について協議しました。



▲市内の危険箇所を調査する関係者
(藤ヶ谷池・安岐町掛樋)

◀改良工事が完了した文殊川流域 (国東町大恩寺)

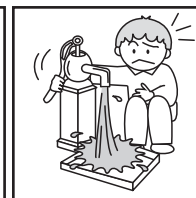
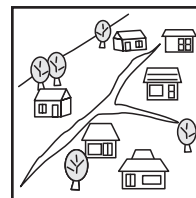
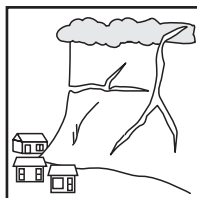
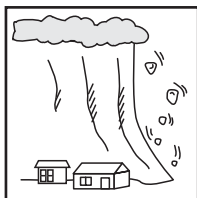
今年度Aランク指定にされた危険箇所

危険箇所名	所在地	予想被害名
平六新池	国東町横手	水害
小園池	武蔵町志和利	水害
小ヶ倉川	武蔵町吉広	土砂崩壊
板木池	安岐町山浦	水害
前田池	安岐町橋上	水害
藤ヶ谷池	安岐町掛樋	水害
西ノ谷川	安岐町富清	土砂崩壊
弁分川	安岐町朝来	土砂崩壊

注) 「A」ランク…過去数回にわたって被害が発生し、又は現に被害が発生しつつあるか、もしくは近い将来被害の発生する恐れがあるなど、極めて危険度が高く、しかも概ね住家10棟以上又は公共建物に被害を及ぼす地域

土砂災害の主な前兆現象

こんな現象を見たら…聞いたら… 早めに避難しましょう



がけ崩れ

- ◆がけに割れ目が見える
- ◆がけから水が湧き出ている
- ◆がけから小石がぱらぱらと落ちてくる
- ◆がけから木の根が切れる等の音がする

土石流

- ◆山鳴りがする
- ◆急に川の流れが濁り流木が混ざっている
- ◆雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ◆腐った土の臭いがする

地すべり

- ◆沢や井戸の水が濁る
- ◆地面にひび割れができる
- ◆斜面から水がふき出す
- ◆家や擁壁に亀裂が入る
- ◆家や擁壁、樹木や電柱が傾く